

関西医療大学 保健医療学部 ヘルスプロモーション整復学科 カリキュラム・マトリクス

本学では、4年間の授業科目全体を「総合教育科目(一般教養を幅広く学ぶ科目)」と「専門教育科目(目指す医療資格を専門的に学ぶ科目)」に分けて、それぞれを「教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)」に基づいて体系的に配当したカリキュラムのもとで教育を行っています。

また、本学の各学部・学科では、本学が掲げる「卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)」に基づき、学生が卒業するまでの学びの過程で身につけることを求める8つのコンピテンシー(行動特性、能力)を定めています。学生は、1つ1つの授業科目を年次ごとに履修しながら対応するコンピテンシーの修得を積み重ねていきます。そして、社会の中で本学のディプロマ・ポリシーに相応しい人間性と学修成果を身につけた「社会に役立つ道に生きぬく」医療人として活躍することを目指します。

ヘルスプロモーション整復学科が学生に求める8つのコンピテンシー

① 人間力	幅広い教養と深い感性を身につけて行動することができる
② 倫理に基づく行動力	医療人として高い倫理観に価値を置いて行動することができる
③ 思考力・創造力	自らが考え、新しいものをつくり出すことができる
④ 専門知識・技術	柔道整復師や健康運動の指導者として必要な専門的な知識と技術を駆使できる
⑤ 実践力・対応力	臨床や健康運動指導の現場において、対象者や状況に応じて行動できる
⑥ 指導力	柔道整復師や健康運動の指導者として教え導くことができる
⑦ 主体性・責任感	意志・判断によって行動し、責任を持つことができる
⑧ 社会貢献力	知識や技術を社会のために役立てることができる

大学・学部・学科のディプロマ・ポリシーとコンピテンシーの対応

大学・学部・学科のディプロマ・ポリシー		学科が求めるコンピテンシー							
		①人間力	②倫理に基づく行動力	③思考力・創造力	④専門知識・技術	⑤実践力・対応力	⑥指導力	⑦主体性・責任感	⑧社会貢献力
大学	1. 広い一般教養と、医療人としての高い倫理観に基づく実践力	●	●			●			
	2. 論理的な思考で問題解決できる能力			●	●	●			
	3. 医療人としての責任を自覚し、積極的に行動できる主体性		●				●	●	
	4. チーム医療の担い手として、多様な人々と協調・協働できる能力							●	●
	5. 社会の要望に応える医療知識と技術				●	●			●
学部	1. 専門職に必要な良識と倫理観	●	●						
	2. 科学的に問題解決できる創造力と思考力			●	●	●			
	3. チーム医療のなかで、専門性と協調性をもって貢献できる能力							●	●
	4. 専門職に求められる高度な知識と技術				●	●	●		
学科	1. 健康づくりのプロフェッショナルであるという自覚のもと、幅広い視野から物事をとらえ、奉仕の精神をもって社会に貢献できる人間性	●	●	●					
	2. 健康、ヘルスプロモーション、スポーツならびに柔道整復に関する十分な知識と技術				●	●	●		
	3. 医療に関する知識に基づく健康運動指導や、応急手当ができる能力					●		●	●

ヘルスプロモーション整復学科のカリキュラム配当科目とコンピテンシーの対応

(※対応する上位2つのコンピテンシー番号を記載)

区分	1年次配当科目		2年次配当科目		3年次配当科目		4年次配当科目	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
総合教育科目	①③ 東洋医療の基礎・導入教育	①③ 生命のしくみ	①③ 情報科学	①③ 社会福祉論	①⑤ 医療英語	①⑤ 医療英語		
	①③ 科学の基礎	①③ 物質と自然のしくみ	①② 日本国憲法(法の基礎知識)	①⑤ 英語表現法Ⅳ				
	①⑤ 統計学の基礎	①③ 生命の化学	①③ 社会学	①⑤ 中国語Ⅱ				
	①② 生命倫理	①⑤ 生涯スポーツⅡ	①⑦ 教育学					
	①③ 心理学	①⑤ 英語表現法Ⅱ	①⑤ 英語表現法Ⅲ					
	①⑤ 生涯スポーツⅠ		①⑤ 中国語Ⅰ					
	①③ スポーツと健康							
	①⑤ 国語表現法							
	①⑤ 英語表現法Ⅰ							
	①⑤ コミュニケーション学							
専門教育科目	③④ 人体の構造Ⅰ	③④ 人体の構造Ⅱ	③④ 病因・病態学Ⅰ	③④ 運動生理学	④⑤ 応用生理学	③④ リハビリテーション論Ⅰ	④⑤ リハビリテーション論Ⅱ	④⑤ リハビリテーション論Ⅲ
	④⑤ 人体の構造実習	④⑤ 人体の構造実習	③④ 内科診断学	③④ 病因・病態学Ⅱ	②④ 柔道整復関係法規	④⑦ 柔道実技	②⑧ 保健医療福祉概論	③④ 統合医療(代替医療)Ⅱ
	③④ 人体の機能Ⅰ	③④ 人体の機能Ⅱ	③④ 外科各論	③④ 内科各論	④⑦ 柔道実技	③④ リスクマネジメント論	③④ 統合医療(代替医療)Ⅰ	④⑤ 薬学概論
	②④ 医学概論	④⑤ 人体の機能実習	③④ 衛生・公衆衛生学Ⅰ	③④ 外科各論	②④ 療養費と法の基礎	③④ 動作分析学	③④ 神経科学	③④ 臨床疫学
	③④ 臨床心理学概論	③④ 基礎運動学	③④ 子どもの健康と看護	③④ 整形外科学	③④ 健康管理学	③④ 画像診断学	⑥⑦ フィットネス実習Ⅱ	③④ 中医学概論
	④⑥ アスレティックトレーナー概論Ⅰ	④⑥ アスレティックトレーナー概論Ⅱ	⑤⑥ 健康運動実習Ⅰ	③④ 衛生・公衆衛生学Ⅱ	④⑧ 応急処置実習	④⑤ 上肢遠位部整復学実技Ⅱ	④⑥ 健康スポーツ理論	②⑦ 医療経営学
		③④ 整復学総論	④⑤ スポーツトレーニング論Ⅰ	③⑧ 高齢者ケア論	④⑤ 救急医療と看護	④⑤ 骨盤・下肢近位部整復学実技	④⑤ アロマセラピー	④⑤ スポーツ理学療法特論
		④⑤ 包帯学Ⅰ	④⑥ スポーツコーチング論	⑤⑥ 健康運動実習Ⅱ	③④ 食品栄養学	④⑤ 下肢遠位部整復学実技	④⑤ マイオケア(トリガー理論)	④⑤ 臨床整復学
			③④ スポーツ社会学	④⑤ スポーツトレーニング論Ⅱ	③④ 健康づくり概論	⑤⑥ 整復治療学Ⅳ(後療法総合)	④⑤ リフレクソロジー	④⑤ 整復総合演習Ⅰ
			③④ 頭部・胸部・上肢帯整復学	④⑤ 頭部・胸部・上肢帯整復学実技Ⅱ	⑤⑥ フィットネス実習Ⅰ	⑤⑦ 整復臨床実習Ⅰ	④⑤ ヨーガ	④⑤ 整復総合演習Ⅱ
			④⑤ 脊柱・上肢近位部整復学	④⑤ 脊柱・上肢近位部整復学実技Ⅱ	④⑤ 太極拳		④⑤ 臨床整復学	④⑤ 整復総合演習Ⅲ
			④⑤ 包帯学Ⅱ	④⑤ 整復治療学Ⅱ(徒手療法応用実技)	③④ 上肢遠位部整復学		④⑤ 整復総合演習Ⅰ	⑤⑧ 整復臨床実習Ⅱ
			④⑤ 頭部・胸部・上肢帯整復学実技Ⅰ	④⑤ 整復治療学Ⅲ(テーピング実技)	③④ 骨盤・下肢近位部整復学		④⑤ 整復総合演習Ⅱ	
			④⑤ 脊柱・上肢近位部整復学実技Ⅰ		③④ 下肢遠位部整復学		④⑤ 整復総合演習Ⅲ	
			④⑤ 整復治療学Ⅰ(徒手療法基本実技)		③④ 軟部組織整復学		④⑤ 整復総合演習Ⅳ	
					④⑦ 整復評価学		④⑤ 整復総合演習Ⅴ	
					④⑤ 上肢遠位部整復学実技Ⅰ			
					④⑤ 軟部組織整復学実技			
					⑤⑦ 整復臨床実習Ⅰ			

(2020年度改定カリキュラム対応)